

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
233131104	学校栄養指導論 I School Nutrition and Health Education I	石川桂子			2	選択	3前期

科目の概要

DP2に記載している疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身につけ、豊かな食生活と健康を創造することができる管理栄養士を育成する過程を通して、DP1の建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得し、職場と地域の人々と協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けます。また、これらの学修を通してDP3にあるように自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる基礎を築きます。
この授業では、「教育原理」や「教育心理学」等教職に係る科目の他、管理栄養士としての専門性を生かしながら食育基本法や学校給食法等から学校における食育のあり方や学校給食管理の方法等栄養教諭の職務について考え、その技能を高めます。この科目は「学校栄養指導論Ⅱ」を修得する基礎となります。

学修内容	到達目標
① 栄養教諭の職務について知る。 ② 学校給食の意義や目的について知り、栄養教諭が行う給食管理について考える。 ③ 学校給食の実施基準を理解し、個に応じた栄養食事管理について考える。 ④ 学校給食の衛生管理基準について理解し、調理現場での指導について考える。 ⑤ 食をめぐる社会的な状況を考え、どのような学校給食献立とすべきなのか考える。	① 栄養教諭の職務を説明することができ、児童生徒の食生活に関する課題等に対応しようとすることができる。 ② 学校給食の意義や目的を説明できる。 ③ 学校給食の実施基準を活用し、栄養食事管理ができる。 ④ 学校給食の衛生管理基準を活用し、調理業務の指導ができる。 ⑤ 食をめぐる社会的な状況や食文化の継承といった課題を解決するための学校給食献立を計画できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	栄養教諭として働いている姿を思い描きながら、授業の達成目標到達のために必要な知識・技能について自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業では受け身にならず、授業の達成目標に到達のために、より深く知識・技能を修得しようとする意欲的に行動する態度を身に付ける。
考え抜く力	課題発見力	授業の達成目標に到達するために、自分自身の課題を見極め、自己学修により知識および技術の習得に励もうとする。
	計画力	
	創造力	自分の理想とする栄養教諭像を創造し、そのために必要な授業達成目標に到達するために、修得した知識・技能を活用して課題解決することができる。
チームで働く力	発信力	授業の達成目標に到達するために、授業の内容を分かりやすく整理してまとめたり記述（図表含む）したりすることができる。
	傾聴力	授業の達成目標に到達するために、グループ討議では他者から意見や伝えたいことを引き出し、その意見を尊重できる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	授業の達成目標に到達するために、授業中に出される指示等の約束事を守り、授業に参加できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

教科書：「食に関する指導の手引き 第一次改訂版」（文部科学省）東山書房1200円
 参考書：「栄養教諭のための学校栄養教育論」（笠原賀子）医歯薬出版2800円
 「栄養教諭＜第2版＞」（金田雅代）建帛社2400円

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：学校栄養指導論Ⅰは、教職入門 教育原理 教育心理学 教育制度論 生徒指導論 教育方法論 特別支援教育論 の知識を活用する。また、同時期に開講される、総合的な学習の時間の指導法と関連させながら理解を深める。さらにその後に履修する 学校栄養指導論Ⅱ 教職特別講座 道徳教育の理論と実践 教育相談 特別活動の指導法 教育課程論 実習指導 栄養教育実習 教職実践演習の基礎となる科目でもある。
 資格との関連：栄養教諭一種

学修上の助言	受講生とのルール
・配布プリントは、講義のノートとともにまとめるとよい。 ・授業の内容について、グループやクラスで話し合いの機会を設ける。積極的に意見交換をし、考えを深めてほしい。	1 講義には集中して臨む、課題の提出の期限を守るなどマナーを守る。 2 グループ活動では、社会人基礎力を発揮して積極的に活動に参加する。 3 遅刻3回を欠席1回として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	80	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の食に関する課題への栄養教諭としての対応 学校給食法や食育基本法を理解度の評価 学校給食実施基準を活用した栄養食事管理や個別指導についての評価 学校給食衛生管理基準を遵守した衛生管理についての評価 食をめぐる社会的な状況や食文化の継承を意識した学校給食献立作成についての評価 知識の獲得（学校給食法等の理解）50% 知識の活用（知識を活用した栄養食事管理等への活用）30% 課題の解決（食に関する課題を解決する学校給食献立の提案）20%		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト		10	①	✓	毎回のミニテストの成績で評価する 知識の獲得（学校給食法等の理解）100%	
					②	✓		
					③	✓		
					④	✓		
					⑤			
		レポート			0	①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性）予習が教科書レベルで実行できている。 （働きかけ力）他の人と協力してグループ活動ができた。 （実行力）予習が教科書以外の情報源から修得する行動ができている。 （課題発見力）本時で不足している知識・技能を抽出し、学修ができている。 （計画力）課題発見 （創造力）本時の授業の目標を達成するための課題を解決するために修得した知識・技能を最大限に活用して、提示した課題を解決することができている。 （発信力）本時の授業の目標を達成するための知識・技能について、分かりやすく整理してまとめたことを記述（図表含む）することができている。挙手の回数については、回数を得点化する。 （傾聴力）本時の授業で提示した質問項目について、学生間で意見交換をします。相手の意見が分かりにくい、疑問について質問をすることができる、また意見を引き出すコメントができている。 （規律性）授業終了時に【学修行動特性評価】シートを提出することができている。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
学校給食法や食育基本法を理解し、教育現場で実践するための幅広い知識や技能を修得している。また、栄養教諭として食の問題を解決しようとする意欲が認められる。 S（秀）は、学校給食法や食育基本法を完璧に理解しており、的確な栄養管理や衛生管理、献立立案をすることができる。	・学校給食法や食育基本法の基本的なことを理解しており、教育現場で実践するための知識や技能を修得している。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	あいちの教育ビジョンから教員としての姿をつかみ、中央教育審議会答申(平成16年1月20日)「食に関する指導体制の整備について」から栄養教諭の使命や役割について考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	愛知県の教員としての姿や栄養教諭の職務をつかみ、栄養教諭として子どもにどう接するか考えることができる。	予習：あいちの教育ビジョンの予習課題 復習：予習課題の見直し、どのような食育を進めるかまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	今、なぜ食育が必要か、児童生徒の食生活や栄養に関する課題や社会的状況等に対応した食に関する指導の必要性、意義について、食育基本法から読み解く。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	なぜ今食育かをつかみ、栄養教諭としてすべきことを考えることができる。	予習：食育基本法の予習課題 復習：予習課題の見直し、食育における教育関係者の責務についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	食育推進のために栄養教諭は何をすべきか第4次食育推進基本計画から考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	食育基本法、第4次食育推進基本計画を見て栄養教諭としてできることを考えることができる	予習：食育推進基本計画の予習課題 復習：予習課題の見直し、栄養教諭としてできることを考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	学校給食の意義と目的等について学校給食法から読み解き、どのような学校給食とすべきか考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	地場産物を活用した献立とその意味について子どもに伝えることができる。	予習：学校給食法の予習課題 復習：予習課題の見直し、地域の産物を取り入れた簡単に喜ばれる料理と授業内容を考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	学校給食の栄養食事管理や食育を学校給食実施基準から考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・演習問題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食実施基準の意味を理解し、栄養教諭として教科と連携した食育を行うことができる。	予習：学校給食実施基準の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートによる授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	児童生徒の健康診断マニュアルを活用した児童生徒の栄養状態の判定をする。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	児童生徒の健康診断マニュアルを活用してクラスの推定エネルギー必要量の計算や給食時での個別指導ができる。	予習：児童生徒の健康診断マニュアルの予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートによる授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	学校給食衛生管理基準を紐解き、学校給食調理場の施設設備をレイアウトする。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	安全な学校給食とするために施設設備について考えることができる。	予習：学校給食衛生管理基準(学校給食における施設設備について)の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートのまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	学校給食衛生管理基準を紐解き、献立作成、食材の購入、検収・保管、調理過程についてまとめる。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	安全な学校給食を作るために適切な作業動線を考えることができる。	予習：学校給食衛生管理基準(献立作成、食材購入、検収、保管について)の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートのまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	学校給食衛生管理基準を紐解き、二次汚染防止、学校給食従事者の衛生管理等についてまとめ、衛生管理の指導について考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	安全な学校給食を作るために作業区分ごとに注意事項を指導できる。	予習：学校給食衛生管理基準（作業工程表と作業動線図の作成）の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートによる授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	学校給食に毎日つく牛乳について、栄養、流通、生産者の事情など幅広く知る。	講話、グループディスカッションと発表 予習課題・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	牛乳について、栄養、流通、生産者の事情など幅広く理解し、子どもに伝えたい内容を授業として構築できる。	予習：日本人が牛乳から摂取しているカルシウム量を調べる 復習：授業シートによる授業内容のまとめ、指導内容を考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	学校給食における食物アレルギー対応指針からアレルギー対応について考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	子どもや保護者担任にアレルゲンとなる食品や料理が一目でわかる資料を作成できる。	予習：食餅アレルギー対応指針の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートのまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	11週の内容を受けて、アレルギー事故例を検証する。	講義、検証、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	アレルギー事故例を検証して、事故のない学校給食とするための方法を考えることができる。	予習：食餅アレルギー対応指針の予習課題（2回目） 復習：予習課題の見直し、授業シートのまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	学校給食調理場における労働災害について考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・演習問題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食調理場における労働災害について考え、栄養教諭としてどのような調理指導をするべきか考えることができる。	予習：学校給食における労働災害の事例と解決方法を調べる 予習課題 復習：授業シートによる授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	食料需給表から日本の食品供給状況について検討する。また、食文化の継承や地産地消について考え、学校給食献立はどうあるべきか考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・演習問題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	日本の食品供給状況や食文化の継承、地産地消等の観点から子どもに伝えたいことを整理でき、このことを伝える学校給食献立を立案することができる。	予習：食料需給表の熟読、授業シート 復習：授業シートによる地域の特産物や食文化、郷土料理などを生かした献立作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学校栄養指導論Ⅰの授業を振り返りながら、学校における栄養教諭の役割について考える。	オンデマンド配信 google classroomによる質問の受付	学校における栄養教諭の役割をまとめることができる。	予習：学校栄養指導論Ⅰの振り返り 復習：授業シートにより、学校栄養指導論Ⅰを復習する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
233132105	学校栄養指導論Ⅱ School Nutrition and Health Education Ⅱ	石川桂子		教職	2	選択	3後期

科目の概要

DP2に記載している疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身につけ、豊かな食生活と健康を創造することができる管理栄養士を育成する過程を通して、DP1の建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得し、職場と地域の人々と協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けます。また、これらの学修を通してDP3にあるように自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる基礎を築きます。この授業では、「学校栄養指導論Ⅰ」を踏まえ、栄養教諭として子どもの発育や発達、あるいは行動特性に基づいた教科等の指導や個別的な相談指導について考え、実際に指導案等を作成することでその技能を高めます。この科目は「実習指導」「栄養教育実習」を修得する基礎となります。

学修内容	到達目標
① 子どもの発達段階に応じた食育について考える。 ② 食育の全体計画の作成の意義や作成の方法などを理解する。 ③ 教科等の特徴と食育の関連について理解する。 ④ 学校給食を生きた教材とした食育の在り方を考える。 ⑤ 肥満ややせといった個別指導の手法について理解する。	① 子どもの発達段階が理解でき、発達段階に応じた内容の食育を行うことができる。 ② 食育の全体計画の意義を説明でき、立案のための方法を説明することができる。 ③ 教科の視点に沿った食育指導案を作成することができ、子どもの食の課題を解決するための方法を提案できる。 ④ 学校給食を生きた教材として活用した校内放送等の指導ができる。 ⑤ 個別指導の手法に活用した栄養相談をすることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	栄養教諭として働いている姿を思い描きながら、授業の達成目標到達のために必要な知識・技能について自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業では受け身にならず、授業の達成目標に到達するために、より深く知識・技能を修得しようと意欲的に行動する態度を身に付ける。
考え抜く力	課題発見力	授業の達成目標に到達するために、自分自身の課題を見極め、自己学修により知識および技術の習得に励もうとする。
	計画力	
	創造力	自分の理想とする栄養教諭像を創造し、そのために必要な授業達成目標に到達するために、修得した知識・技能を活用して課題解決することができる。
チームで働く力	発信力	授業の達成目標に到達するために、授業の内容を分かりやすく整理してまとめたり記述(図表含む)したりすることができる。
	傾聴力	授業の達成目標に到達するために、グループ討議では他者から意見や伝えたいことを引き出し、その意見を尊重できる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	授業の達成目標に到達するために、授業中に出される指示等の約束事を守り、授業に参加できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

教科書：「小学校学習指導要領」(文部科学省) 東洋館出版社201円+税 「中学校学習指導要領」(文部科学省) 東山書房326円+税
 参考書：「栄養教諭のための学校栄養教育論」(笠原賀子) 医歯薬出版2800円+税
 「栄養教諭<第2版>」(金田雅代) 建帛社2400円+税

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：学校栄養指導論Ⅱは、学校栄養指導論Ⅰ 教職入門 教育原理 教育心理学 教育制度論 生徒指導論 教育方法論 特別支援教育論 総合的な学習の時間の指導法の知識を活用する。また、同時期に開講される、教職特別講座 道徳教育の理論と実践 教育相談 特別活動の指導法 教育課程論 と関連させながら理解を深める。さらにその後履修する 実習指導 栄養教育実習 教職実践演習の基礎となる科目でもある。
 資格との関連：栄養教諭一種

学修上の助言	受講生とのルール
・配布プリントは、講義のノートとともにまとめるとよい。 ・授業の内容について、グループやクラスで話し合いの機会を設ける。積極的に意見交換をし、考えを深めてほしい。	1 講義には集中して臨む、課題の提出の期限を守るなどマナーを守る。 2 グループ活動では、社会人基礎力を発揮して積極的に活動に参加する。 3 遅刻3回を欠席1回として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	80	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達段階に応じた食育についての評価 全体計画についての理解についての評価 教科等の視点に立った食育指導案についての評価 学校給食を活用した食育指導についての評価 アレルギー対応や偏食、スポーツをする子供への栄養相談についての評価 知識の獲得（教科の目標等の理解とその知識の獲得）40% 知識の活用（知識を活用した指導の計画等）30% 知識の解決（児童生徒の食の問題を解決する指導案の作成）30%	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	平常評価	小テスト	10	①		毎回のミニテストの結果を評価する
				②	✓	知識の獲得（教科の目標等の理解とその知識の獲得）100%
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）予習が教科書レベルで実行できている。 （実行力）予習が教科書以外の情報源から修得する行動ができている。 （課題発見力）本時の授業の目標を達成するために不足している知識・技能を抽出し、その内容について学修ができている。 （創造力）本時の授業の目標を達成するための課題を解決するために修得した知識・技能を最大限に活用して、提示した課題を解決することができている。 （発信力）本時の授業の目標を達成するための知識・技能について、分かりやすく整理してまとめたことを記述（図表含む）することができている。挙手の回数については、回数を得点化する。 （傾聴力）本時の授業で提示した質問項目について、学生間で意見交換をします。相手の意見が分かりにくい、疑問について質問をすることができる、また意見を引き出すコメントができている。 （規律性）授業終了時に【学修行動特性評価】シートを提出することができている。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優)は、子どもの発達段階を考慮し、学校給食を活用した食育の指導案を作成できる。また、肥満ややせといった個別指導をすることができる。 S(秀)は、A(優)に加え、栄養教諭の視点で、子どもの状況をつかみ、子どもの発達段階や教科等の特徴を捉え、これらを考慮した指導案作成や個別指導である。	子どもの発達段階や教科等の特徴など基本的なことについて理解し、効果的な指導案作成や個別指導ができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	学習指導要領総則から、小中学校教育の基本をつかむ。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	小学校教育の基本をつかみ、栄養教諭として子どもにどう接するか考え、小論文にまとめることができる。	予習：学習指導要領総則の予習問題 復習：予習問題の見直し、小論文の見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	愛知の教員育成、愛知県教員育成指標、あいちの教育ビジョンから愛知が求める教員増をつかむ。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	「目指すあいちの教育」とは何かをつかみ、愛知県の栄養教諭となるために今すべきことを考えることができる。	予習：愛知の教員育成、愛知県教員育成指標、あいちの教育ビジョンの予習問題 復習：予習問題の見直し、小論文の見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	子どもの発達段階に応じた食育について考え、学習指導案を作成する。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	目に見えない栄養を低学年に伝えるための方法を考え、それを学習指導案の形で表現できる。	予習：食に関する指導の目標の予習問題 復習：予習問題の見直し、学習指導案の作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	家庭、技術家庭の目標を学習指導要領から読み取り、家庭における食育の指導案を作成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	家庭科の目標に沿って、食育の指導案を作成することができる。	予習：学習指導要領 家庭、技術家庭の予習課題 復習：予習課題の見直し、家庭の学習指導案作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	保健の目標を学習指導要領から読み取り、保健体育における食育の指導案を作成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	体育・保健体育の目標に沿って、食育の指導案を作成することができる。	予習：学習指導要領 保健体育の予習課題 復習：予習課題の見直し、保健体育の学習指導案作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	生活の目標を学習指導要領から読み取り、生活における食育の指導案を作成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	生活の内容から食育につながる指導案を作成することができる。	予習：学習指導要領 生活の学級活動の予習課題 復習：予習課題の見直し、生活の学習指導案作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	総合的な学習の目標を学習指導要領から知り、総合的な学習における食育の単元を構成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	総合の目標に沿って、単元を構成することができる。	予習：学習指導要領 総合的な学習の時間の予習課題 復習：予習課題の見直し、総合の単元構成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	特別活動の目標を学習指導要領から読み取り、特別活動における食育の指導案を作成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	特別活動の目標に沿って、食育の指導案を作成することができる。	予習：学習指導要領 特別活動の予習課題 オープンエデュケーション：国際学院埼玉短期大学 食のマネー・地産地消 https://sc.kegef.ac.jp/academics/open_education/ 視聴 復習：予習課題の見直し、特別活動の学習指導案作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	国語における目標を学習指導要領から読み取り、食育の指導案を作成する	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	国語の教材を基に、食育の指導案を作成することができる。	予習：学習指導要領国語の予習課題 復習：予習課題の見直し、指導案の作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	学習指導要領から中学校家庭科の目標を知り、中学校家庭科における食育の指導案を作成することができる。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	中学校家庭科における食育の指導案を作成することができる。	予習：中学校学習指導要領 家庭科の予習課題 復習：予習課題の見直し、指導案作成	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	食に関する指導の全体計画について知り、作成できる。食育の全体計画を作成する。	講義、グループディスカッションと発表 模擬授業 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	小学生の食に関する問題点を解決するための方法を考え、それを生かして食に関する指導の全体計画を作成することができる。	予習：食に関する指導の手引きの指定個所の熟読 復習：予習課題の見直し、授業シートの見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	偏食指導の基本を知る。ごはんの適量を計算し、それを基に偏食指導をやる。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	偏食指導の基本を説明でき、偏食指導ができる。	予習：学校給食実施基準と日本人の食事摂取基準の見直し 復習：予習課題の見直し、肥満ややせの指導の計画をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	食育基本法、学校給食法の復習をする。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	食育基本法、学校給食法の問題に答えることができる。	予習：授業シートの予習課題 復習：予習課題の見直し、問題の見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	特別支援学校小学部・中学部学習指導要領を読み込む。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・ミニテスト・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	特別支援学校小学部・中学部学習指導要領の穴埋め問題に答えることができる。	予習：特別支援学校小学部・中学部学習指導要領の読み込み 復習：予習課題の見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学校栄養指導論Ⅱの授業をふり返る。	オンデマンド配信 google classroomによる質問の受付	学校栄養指導論Ⅱの授業を振り返り不十分な点を見出して学修の計画を立てることができる。	予習：学校栄養指導論Ⅱの振り返り 復習：今までの予習問題の見直し	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力